



第97号



発行 宇治市教育委員会
〒611-8501
京都府宇治市
宇治琵琶33番地
TEL (0774) 21-1879
<https://www.city.uji.kyoto.jp/>

編集 学校教育課内
「学校教育広報」
編集委員会

宇治市教育DX推進計画

～宇治市ICT未来っこ育みプラン～

児童の作品を大型モニターに映して共有



ICTを活用して、複数の意見・考えを交流



AIドリルを活用した漢字の学習



学習内容を、タブレット端末を使用して説明



〈質の高い授業環境〉
新たな教室環境の研究

宇治を探究する
PBLやSTEAM教育の実践
(教科横断的な学び)

子どもの姿



育みたい力
問題発見・解決能力
情報活用能力
言語能力

**新しい価値を
創造できる子どもの育成**
探究の過程でICTを効果的に活用して
ふるさと宇治の魅力を発信!!

●地域の魅力を多様な表現方法でまとめwebサイトなどで
世界に発信する!

目指す学び

すべての子どもたちの可能性を引き出し、創造性を育む
学びの改革

これまでの
教育実践の蓄積

× ICT

=

「個別最適な学び」と
「協働的な学び」の一体的な充実
「主体的・対話的で深い学び」の視点からの
授業改善

●教科の学びを深める授業改善

宇治市教育研究員・教職員研修
(スキルアッププラン)

●ICTをより効果的に活用した 授業支援

ICT授業アドバイザー

教職員の姿

子ども主体の
学びに伴走
業務見直しによる
働き方改革の推進



環境整備

クラウド

ネットワークの構築

データの標準化・活用

児童生徒一人ひとりの
学習記録等
教育データの利活用

- デジタル教科書・教材
- AIドリル・教育アプリ
- 教育コンテンツ

教育DX
推進

一人一台タブレット端末

大型モニター整備(R5)

タブレット端末の更新

高速通信

校務支援システムの整備

プログラミングロボット整備(R4)

教育DXの実現に向け、教育ICT化の観点から本市の教育が目指す姿や取組の道筋を示すため、宇治市教育DX推進計画を策定しました。「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けて、ICTを効果的に活用し、デジタル社会の担い手として必要な資質能力の育成に取り組み、宇治市ICT未来っこを育てまいります。

目指す学び

デジタル社会の担い手として必要な資質・能力を育むため、すべての子どもたちの可能性を引き出し、確かな学力を育む学び、主体的に課題解決に向かう学び、創造性を育む学び

子どもの姿

未知の課題に対する解決策を見出していく姿、自己の考えを大切にするとともに他者と協働しながら新しい価値を生み出していく姿

教職員の姿

子ども一人ひとりに伴走しながらきめ細かな指導・支援をするとともに、心身ともに健康で自らもいきいきと学び続ける姿

急募

宇治市立幼稚園、小・中学校の講師登録者募集中!

講師登録は随時受け付けています。迷っている方も、まずはご連絡ください。

【お問い合わせ先】 宇治市教育委員会教育総務課 教職員係

直通電話 **0774-20-8755**

メールアドレス: kyouikusoumuka@city.uji.kyoto.jp

先生の仕事に興味があるんだけど...



フルタイムでなくても大丈夫かしら?

令和6年度 宇治市教育予算のあらまし

令和6年度 教育予算(当初分)85億892万円

宇治市教育委員会では、「宇治市第6次総合計画」に基づき、「第2次宇治市教育振興基本計画」の3年目として、昨年に引き続き、着実に政策や事業を進めていきます。以下に、本年度の新規事業及び拡充事業を紹介します。

★新規事業 ◎拡充事業 ◆継続事業

1 小中一貫教育を柱とした「自律的かつ協働的な学びの創造」のために

- ◆小中一貫教育推進費……………3,962万円
小中一貫教育体制運営教員(ラーニングコーディネーター)を全中学校ブロックに配置し、小中一貫教育を推進
- ◆いきいき学級支援員設置費……………2,218万円
特別な教育的支援を要する児童生徒への支援体制の充実
- ◆図書館教育充実事業費……………3,376万円
中学校ブロックごとに各1名の学校司書を配置
- ★新たな部活動環境創出事業費……………2,975万円
部活動の地域クラブ活動への移行に向け、指導員の設置や持続可能な仕組みづくりを検討
- ★宇治のまち魅力再発見事業費……………364万円
小学校6年生を対象に中宇治地域においてのフィールドワークを実施
- ◆「宇治学」デジタル化事業費……………99万円
小学校第3学年および中学校第2学年(8学年)「宇治学」副読本をデジタル教材として作成
- ◆アイススケートチャレンジ事業費……………300万円
「木下アカデミー京都アイスアリーナ」にてスケート体験授業を宇治市立小学校4年生に実施
- ◆学びのステップアップ事業費……………219万円
小学校2・3年生の後期に市独自の学力調査を実施
- ◆小学校・中学校「総合的な学習の時間」推進費……………683万円
地域の特性を生かした特色ある教育活動を展開するとともに、歴史・風土・産業など教科書の枠を越えた体験的な学習の実施
- ◆英語指導助手設置費……………3,946万円
英語指導助手(AET)を小中学校及び幼稚園に派遣
- ◆小学校・中学校就学援助費……………1億1,256万円
学用品等の就学援助費
- ◆小学校・中学校特別支援教育費……………691万円
特別支援教育に必要な教材や就学奨励費

2 「多様性を尊重し包容力ある人間性の涵養」のために

- ◆学校支援チーム活動費……………961万円
学校現場の解決困難な事象について、学校支援チームを編成し、専門的な助言や関係機関との連携により、早期解決に向けた支援を実施
- ◆生徒指導緊急配置支援員派遣事業費……………265万円
- ◆多様な学びの場創造事業費……………1,103万円
- ◆不登校児童生徒支援事業費……………763万円
- ★不登校児童支援強化費……………1,010万円
登校はできるものの、教室に入ることが難しい児童の学びの場を充実するため、小学校に不登校児童に対応する支援員を配置し、校内におけるもう一つの居場所を確保
- ◆不登校児童生徒自立支援教室運営費……………655万円
- ◆心と学びのパートナー派遣事業費……………169万円
中学校を対象に臨床心理学専攻の大学院生等を派遣
- ◆家庭教育アドバイザー事業費……………171万円
教育と福祉が連携し、就学前から就学後にわたって切れ目のない支援を実施するための研究

3 「しなやかで健やかな身体(からだ)の育成」のために

- ◆給食・調理環境充実費……………2億6,551万円
給食調理民間委託及び食器・調理備品の補充・更新
- ◎給食センター整備事業費……………14億6,292万円
中学校等への給食を実施するための給食センターを整備

4 「学びを促す学校内外の環境整備」のために

- ◎(仮)西小倉地域小中一貫校整備事業費……………13億7,348万円
小中一貫教育を推進するため、本市で2校目となる小中一貫校を西小倉地域において整備
- ◆中学校長寿命化事業費……………4億6,523万円
「学校施設長寿命化計画」に沿った改修工事等を実施(東宇治中、西宇治中)
- ◆小学校・中学校・幼稚園維持整備事業費……………2億2,124万円
良好な教育環境の確保と施設の維持・保全を図り安全・衛生確保や老朽化等に対応
- ★小学校・中学校空調設備整備事業費……………5,260万円
令和7～10年度に各学校体育館等に順次空調設備を整備するための設計を実施
- ◎小学校・中学校照明LED化事業費……………1億3,970万円
- ◆小学校・中学校ICT教育充実事業費……………5,108万円
- ★ICT未来っこ育み事業費……………1,950万円
子どもの主体的な学びを実現するため、教員のコーディネート力を段階的に身に付けられる研修を実施するとともに、授業で効果的にICT機器を活用するためにICT授業アドバイザーを配置
- ★教育DXを支える環境整備事業費……………2,241万円
児童生徒の学籍管理や成績処理等の多様な情報を、校内で管理している校務支援システムの更新にあたり、保護者の利便性の向上や学校業務の改善を図るシステムに移行
- ◆緊急安全対策事業費……………1,787万円
小学校・幼稚園における児童等の安全確保を図るための学校運営支援員の配置等

5 「家庭・学校・地域の連携・協働促進」のために

- ◆地域学校協働活動推進費……………1,759万円
学校運営協議会と地域学校協働活動を一体的に推進する取組を実施
- ◆幼稚園預かり保育事業費……………403万円
公立幼稚園において預かり保育を試行実施
- ◆放課後子ども教室支援事業費……………282万円
平日の放課後、土曜日の午前中に子どもの居場所を確保し、遊びや学びの場を提供する活動に対して支援する経費
- ◆少年補導活動費……………569万円
- ◆青少年健全育成推進費……………223万円

6 「市民が学び合う生涯学習社会の進展」

7 「歴史と文化の継承・活用」のために

- ★生涯学習センター長寿命化事業費……………960万円
- ◎源氏物語ミュージアム・生涯学習センター講座等開催費……………312万円
- ◆源氏物語ミュージアム・歴史資料館企画展示費……………188万円
- ◆図書館資料提供費……………1,788万円
図書等の購入に要する経費
- ◆電子図書館サービス事業費……………166万円
図書館に来館せずにパソコンやスマートフォン等から利用できる電子図書館サービスの運用に要する経費
- ◆視覚障害者専用電子図書館事業費……………13万円



令和6年度 研究指定校紹介

宇治市の幼稚園・小・中学校では、幼児・児童・生徒に質の高い学力や豊かな人間性を身に付けさせるための積極的な研究活動等を行っています。

京都府教育委員会指定

- 食に関する指導充実事業実践中心校……………北槇島小学校、西小倉小学校
- 幼児教育と小学校教育の接続期カリキュラムコンサルテーション事業……………東宇治幼稚園、南部小学校

京都府山城教育局指定

- 山城地方学校力向上トライアル校……………大久保小学校、大開小学校、木幡小学校
- 山城地方教育実践フォーラム公開授業校……………御蔵山小学校、東宇治中学校

宇治市教育委員会指定

- 多様な学びの場創造事業……………槇島小学校、北槇島小学校、槇島中学校

京都府小学校教育研究会

- 情報教育(2年次研究協議会)……………大久保小学校



My school pride ～私たちの学校自慢～



宇治市立木幡中学校

木幡中学校は創立51年目を迎えました

私たちの学校は昭和49年4月9日に宇治市で5番目の中学校として、東宇治中学校から分離新設される形で開校し、本年度は全校生徒744名、22学級でスタートしました。開校当時の理念を受け継いだ学校教育目標は「自主・自律」「教養と体力」「生命・人権の尊重」です。

昨年度は創立50周年という大きな節目を迎え、私たちはキャッチフレーズ「Green Happiness ～紡いだ50 これからの“きせき”～」を考えました。木幡中学校は人数が多く、そして伝統的な行事が多い学校です。コロナ禍での経験を活かし、新しい世代で新しいことに挑戦していくことができる学校を目指し、木幡中学校に関係するみんなの笑顔が奇跡を呼び、可能性が無限に広がるようにという思いを大切に、51年目を走り始めたところです。これからの“きせき”を私たちが創ります。これからも応援よろしくお願いします。

令和6年度生徒会本部役員一同



Green Happiness

～紡いだ50 これからの“きせき”～



木幡中学校小中一貫教育とCS(コミュニティ・スクール)

木幡中学校ブロック小中一貫教育目標にある「故郷(ふるさと)で夢や希望をはぐくみ、未来を切り拓く児童生徒」の育成を目指します。また、CS(コミュニティ・スクール)としましては、「地域とともにある学校」「学校を核とした地域づくり」の実現に向けて、教職員・保護者・地域とともに子どもたちを包み込み、様々な取組を進めてまいります。

シリーズコラム

「子どもの育ち」

第1回 「1年、365日の影響」

みなさんは、「生理的早産」という言葉を知っていますか？ スイスの生物学者であるポルトマンが提唱した考え方です。

哺乳類を、就巢性(妊娠期間が短く、1回に多くの子どもを妊娠し、内臓器官が複雑でない、生まれてすぐは動けない、ネズミやウサギなど)と、離巢性(妊娠期間が長く、1回に1〜2個体を妊娠し、内臓器官が複雑、生まれてすぐに動き出す、ウシ、ウマなどに分けた時、ヒトは離巢性に分類されます。ただし、ヒトを離巢性とするには、1つだけ当てはまらない所があります。そうです、「生まれてすぐに動き出す」という部分です。ウマの赤ちゃんが生まれてすぐに立ち上がり、歩いてお母さんのおっぱいを飲みに行く姿はTVでも見かけます。しかし、ヒトの赤ちゃんが生まれてすぐに立ち上がり、歩いてお母さんのおっぱいを飲みに行く姿は見たことがありません。本来、離巢性の哺乳類であるヒトは、すぐに動ける状態で生まれてこなければなりません。そうすると、あと1年ほどお腹の中で育ててから産むようになり、1年10か月の赤ちゃんを産むとなると、人間の体の構造上、特に頭のサイズ的に自然分娩ができなくなってくるのです。進化の過程で、ヒトは脳を大きく発達させたために、離巢性哺乳類としては、あと1年必要であった妊娠期間を保てなくなり、いわば、1年早く出産をする形になっているという考えです。このことを「生理的早産」と言います。

そこから何が言えるのか。ヒトは、出生からの1年間は絶対的に面倒を見てもらわない

といけない生物です。ですので、協力し合うのが人間だという意味合いだけでなく、生きるという意味で他者の手を絶対に必要とするため、真に社会的な生物と言えるのです。ゆえに、自然と養育者に保護されながら育っていきます。そして、ひたすら受け身でお世話を受ける1年間で、「基本的信頼」を身に付けると言われています。「基本的信頼」とは、エリクソンが提唱した概念で、赤ちゃんが泣けば抱っこしてもらい、お腹が空いてないか心配してもらえよう、自分が何かアクションを起こすと、いいものが返ってくるという経験の積み重ねにより作られる、世界は自分にとっていいもので安心できる場所だという感覚のことです。細かく言えば、「自分は信頼に値する」という単純な感覚であり、他者に関しては筋の通った信頼感覚を持つこと」を意味します。そして、「生後たった1年の経験から獲得した、自分自身と世界に対するこれらの感覚は、その後の子どもの発達に大きな影響を及ぼします」(1)。みなさんが普通に道を歩いているのは、道を歩いている誰にも襲われないという「基本的信頼」があるからと言え、「基本的信頼」が獲得できなかった場合は、道を歩くことすらも覚束なくなると言えるのです。

たった1年、されど1年で、この間にたくさんのお世話を受けることは、ヒトとして生きるうえでも、人間として生きるうえでも非常に重要な時期となります。

(1)谷冬彦(1998)「青年期における基本的信頼感と時間的展望」発達心理学研究 第9巻 第1号 35-44

スクールカウンセラー A



「ふれあい教育相談」

対象
小・中学生の皆さん
保護者の皆さん

電話でもメールでも
お気軽にご相談ください



メールはこちらから

電話 0774-21-1890 平日の午前8時30分から午後5時15分まで メールアドレス k-soudan@city.uji.kyoto.jp



夏休み子ども★わくわくフェア





あそぶ!



まなぶ!



つくる!

「遊び・学び・手作り」の楽しさを体験しよう!

小学生を対象にした夏休みのイベントを今年も開催します!

手作りのコーナー、からだを動かすコーナー、
今まで知らなかったことを学ぶコーナーなどが、
宇治で活動している市民団体によって出展されます。
当日参加もできますので、ぜひ、遊びにきてください!

令和6年
7月27日(土)
7月28日(日)
9:30~14:30
開催時間が変わりました!

会場 **宇治市生涯学習センター**

詳細は
ホームページを
チェック



お問い合わせ先 生涯学習センター 電話 0774-39-9500

※写真は昨年の様子です。



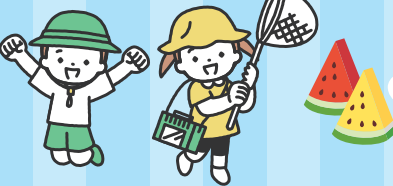
あそぶ!



まなぶ!



つくる!



夏休みイベント情報



夏休み読書感想文の書き方教室

7月30日(火) 10:00~11:00

参加費用 無料

場 所 中央公民館

参加対象者 図書貸出券を持っている小学校3・4年生と保護者

定 員 10組 ※今回初めて参加する児童を優先

持 ち 物 筆記用具

申込方法 7月17日(水)
午前9時から電話か中央図書館窓口へ【先着順】
※児童だけの参加はできません

問い合わせ先 中央図書館 電話(0774-39-9256)



納涼!ちょっぴりこわいおはなし会

8月8日(木)・9日(金) いずれも17:30~18:00

参加費用 無料

場 所 東宇治図書館内

参加対象者 小学校3~6年生 **定員** 無 **申込方法** 不要

問い合わせ先 東宇治図書館 電話(0774-39-9182)



夏休み 夜のドキドキおはなし会

8月15日(木)・16日(金) いずれも17:15~17:45

参加費用 無料

場 所 西宇治図書館 絵本のコーナー

参加対象者 小学生 **定員** 各日概ね10人程度

申込方法 申込不要。当日直接会場へ

問い合わせ先 西宇治図書館 電話(0774-39-9226)



夏休み科学実験教室「回転のふしぎ」

8月2日(金) 14:00~15:30

参加費用 300円 (材料費)

場 所 中央図書館

参加対象者 図書貸出券を持っている小学校3~6年生

定 員 16人

申込方法 7月18日(木)
午前9時から電話か中央図書館窓口へ【先着順】

問い合わせ先 中央図書館 電話(0774-39-9256)



ぬいぐるみの図書館おとまり会

8月21日(水) 10:30~11:10

参加費用 無料

場 所 東宇治コミュニティセンター

参加対象者 未就学児(要保護者同伴)

定 員 12組

申込方法 8月2日(金)9:00~
窓口・電話で東宇治図書館(0774-39-9182)へ



子ども1日司書体験

**8月9日(金) 午前の部 10:00~12:00
午後の部 14:00~16:00**

参加費用 無料

場 所 中央図書館

参加対象者 図書貸出券を持っている小学校4~6年生

定 員 各2人 計4人 ※今回初めて参加する児童を優先

申込方法 7月17日(水)~7月23日(火)
午前9時から電話か中央図書館窓口へ【抽選】

問い合わせ先 中央図書館 電話(0774-39-9256)



夕涼みのおはなし会

8月23日(金) 18:30~19:10

参加費用 無料

場 所 中央図書館

参加対象者 図書貸出券を持っている小学校1~4年生(保護者同伴可)

定 員 10人

申込方法 8月2日(金) 午前9時から電話か中央図書館窓口へ【先着順】

問い合わせ先 中央図書館 電話(0774-39-9256)



『宇治市の教育だより』は、宇治市のホームページから閲覧することができます。

宇治市ホームページ <https://www.city.uji.kyoto.jp/> キーワード検索 宇治市の教育だより 検索

